掲載日: 2023/1/8 17:44 成: 2022-09-24

「かわせみ会」 <mark>第51回 俳句を楽し</mark>む会

1 開 催 2022年 9月 22日 13:00~(15:00) B 第4木曜日

大阪工場内 ゆうゆう会館 ニテ

2 参 加 人 数 ·男性8名·女性2名 計10名

今回の季語 九月の季語全般(季語重なりがないこと!)

4 選句の結果

秋

月 影 秋うららつの 露天湯に聞く川音や夜の や 街 の 灯 と虫

早や五年投句見返す夜半 淀 Ш を渡る Ш るる逢 面 や の 秋 い **の** たきなじ 風 の 秋

队 風

を受け IJ 残り黄金 揃 い の おじきの 稲 穂 垂 竹 \overline{h} て待 の

土 手ぞ い をそめ

ーナで・ も 妻の誕生日爽やか て色どり彼岸花 春

コ

満 豊 神 月 域 口 の に我 秋 に入り 野良 が影 し ഗ 談 もらう 義を 歩 の 秋 畦 ベ ラ 思か に坐 ンダ

な

野分過ぎ気候分断肌 登り終え V たる桶湯 ひや にもみ IJ じ屋根 秋

銃弾は未来を閉ざし た憂う

王仁 秋彼岸夫に届き 塚 の 守護神たるや曼 くお 焼 殊 沙華

選外句

小鳥くる車にペタン「こんにちは」

・万葉を赤紫で魅する秋

届け経て戸籍謄本彼岸花 ・残暑バテ顎と腹出し涅槃像

・ 嵐去り竹林なびくか北の風

朝つゆに友を追越す散歩道

・朝日さす下弦の月に虫の声

菩提寺の施餓鬼法話の爽やかさ

名月や故郷とシェアするうさぎ写メ

河川敷に憩ふひととき小鳥来る

満 錦帯 コス 月 を愛 Ŧ 切 スや 見・ れ でる妻 てはや足下山道 上げ の る空に 輝 れ 鰯 顔 雲

5 講評・添削 披講: 東 さん

__ 1) 語彙・表現良い句、見直すべき句

風を受け揃いおじきの竹の春

🕒 秋を表す表現です。

** 竹は秋に花を咲かせ冬の終わりに枯れていく。

・露天湯に聞く川音や<u>夜の秋</u>

"秋の夜"の表現が良いのでは?

2) 助詞の使い方

ー歩の秋思かな ・神域に入りし

🕒 🛊 過去を表現する助詞です。

- 3) 季語無・季語間違い?!・季語重なり』
 - 河川敷に憩ふひととき小鳥来る
 - 小鳥くる車にペタン「こんにちは」

→ "北風"と勘違いし冬を感じる。

<u>嵐</u>去り竹林なびくか北の風

➡ 季節を限定していない!

秋嵐去り 竹林なびくか 吹き返し

森 上五は・・・・。

・<u>満月</u>に我が影もらう<u>ベランダ</u>や

⇒ 秋の季語(大)

┗ 夏の季語(小)

・<u>コスモス</u>や見上げる空に<mark>鰯</mark>霊

➡ 秋の季語(大)

➡秋の季語(大)

4)字数不足

満月を愛でる妻の 輝れし顔

<mark>→ "</mark>愛でいる妻の"の表現では!? 1字不足

6 次回(#52)開催日

2022年 10月 27日 兼題: 十月の季語全般 13:00~(15:00) 第4木曜日

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと』 注2) "五七五"の17音(文字)を満足すること』

大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

⇒台風の"吹き返し"として表現しては®

変則(偏重)句 ⇔ 破調